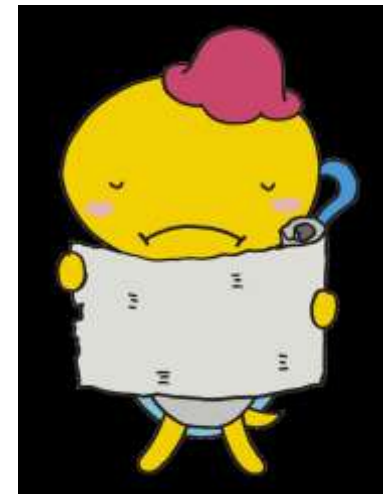


クイズDEみずほ～歴史・史跡編～ 試験問題解説編

- 答えは、「テキスト」や「瑞穂区史跡散策路」と合わせて確認してください。
- P 1とあるのは、テキストの1 ページという表記です。



問題1 瑞穂区の地形を説明している次の文のうち間違っているものはどれですか？

答 ③瑞穂区には、新堀川・山崎川・天白川・植田川が流れている。

P1 瑞穂区内には、植田川が流れていない。天白区内（天白区役所あたり）で天白川と植田川が合流している。

問題2 瑞穂区内で発見された古墳の内、現在一番規模が大きいとされる前方後円墳はどれですか？

答 ②高田古墳

P3 高田古墳は、名古屋経済大学高蔵高校・中学校のあたりにあった古墳で、全長約80mの前方後円墳であった。

問題3 瑞穂第1号古墳は、豊岡小学校の校庭にあります、どんな形の古墳ですか？

答 ①円墳 P3、p29

問題4 瑞穂区を通っていた東海道で、山崎橋あたりから宮の宿までの間に松並木が植えられたところがあり、いつのころか「八丁畷」と呼ばれた場所がありました。その八丁(町)とは現在の距離ではどのぐらいですか？

答 ②約873m P7、24

問題5 瑞穂区は、昭和19年2月11日(1944)に名古屋市が13区制実施により誕生しましたが、誕生に関する文で明らかに間違っているものはどれですか？

答 ①瑞穂区の誕生と同時に、西区と中区が誕生している。

P6 北区と栄区が同時に誕生している。西区・中区は、明治41年、名古屋市が4区制を実施した時に誕生。(他に東区・南区)

問題6 瑞穂区を通っていなかった街道はどれですか？

答 ③飯田街道 P7、8

問題7 明治時代の末期、瑞穂区が愛知郡であったころ整備された道路で、今でも「郡道」と呼ばれる道はどれですか？

答 ①千種街道 P8

問題8 御劔小学校の場所は、何かのあった所とされているがそれはどれですか？

答 ③城(屋敷) P12 高田城跡と伝わる。

問題 9 豊楽焼の始祖といわれる焼物師「加藤利慶」のお墓が近年見つかった寺は次のうちどれですか？

答 ①盛屋寺 P13

問題 10 蛇塚の伝説は、高田村のある淵に大蛇が住んでいて、人々を困らせていたが熱田神宮の神官に退治され、その後村人が祟りを恐れ、かたわらに大蛇を埋めて蛇塚をつくったという伝説があり、この伝説によってある地名の由来となっていますがそれは次のうちどれですか？

答 ④牛巻町 P15

問題 11 「おできの神様の伝説」で、神木の下で小石をおできになでると治るという信仰のある神社は次のうちどれですか？

答 ③直来神社 P15

問題 12 母乳満足と幼児の息災守護で知られ、乳授けを願う人は綿花で作った乳形のぬいぐるみを奉納し、乳が多すぎる人は、乳預けをするという信仰で「ちばなやくし」の名で親しまれているところはどこですか？

答 ②海上寺 P16

問題 13 その小学校を中心に 200 m²内で、弥生時代から古墳時代にかけての竪穴式住居や石、土、銅、ガラスなどの道具、土器などが見つかり、その小学校校舎内には発見された弥生式土器が展示されている。この小学校は次のうちどれですか？

答 ②瑞穂小学校 P17

問題 14 今川義元の弟今川信豊の娘が開いた寺で、法名から寺の名がついている。また、山号はその夫中野又兵衛尉重吉が小豆坂七本槍の一人で弓衆を束ねる人であったため弓頭山とつけられたこの寺は次のうちどれですか？

答 ④秋月院 P17

問題 15 弘法大師お手植えの七本楠の一本とされる木は、どこにありますか？

答 ④田光八幡社 P18

問題 16 大松石地蔵は、尾張最古の石地蔵とされ(鎌倉時代)、明治の初め、田光八幡社の北山からある寺へ移された。地蔵塚の大松の下に祭られたので大松石地蔵と呼ばれる。この地蔵がある寺は次のうちどれですか？

答 ④大喜寺 P19

問題 17 源頼朝の産土神（うぶすながみ）とのいわれや、弁慶などが平家追討のおり神前で大般若経を唱え祈願したところ祈願が成就したこと、神社は古墳の上に建てられているなどのさまざまな伝承が伝わるこの神社は次のうちどれですか？

答 ①津賀田神社 P20

問題 18 昭和 13 年(1938)ごろ、田光ヶ池を埋め立てる際、災いが起きた。人々はこの災いを池の主の怒りによるものと思い、お祀りしこの地の加護を願い、池の岬の林近くにお社を建てた。この神社は次のうちどれですか？

答 ④白龍社 P20

問題 19 龍泉寺にある亀井水は、ある人が生まれたとき、その井戸水を汲み産湯につかったという伝説が残っていますが、その人物は誰ですか？

答 ②源頼朝 P20、22

問題 20 名古屋市指定文化財の「月待供養碑」という市内では古く珍しい碑があり、他に「斗帳寄進碑」「西行腰掛石」などの石造物がある神社は次のうちどれですか？

答 ②浜神明社 P23

問題 21 明治元年(1868)、明治天皇が京都から東京へ移動する途中に、八丁畷にて米の収穫を視察したとき、明治天皇に随
行し収穫の稲穂を天皇に捧げた人は誰ですか？

答 ①岩倉具視 P24

問題 22 地下鉄の駅名にもある「妙音通」この地名の由来は次のうちどれですか？

答 ①藤原師長の法名 P25

問題 23 太政大臣藤原師長は、法名（戒名）を「妙音院」といい、「妙音通」の地名の由来のとなっている人ですが、この人
はいつの時代の人ですか？

答 ④平安時代～鎌倉時代 P25 平安時代(794～1185 年ごろ) 師長は、1177 年太政大臣に任じられた。
・師長が井戸田に流された事件は、「治承 3 年の政変（平清盛のクーデター）」と呼ばれるもので、平清盛が、後白河上皇
の院政停止を行い、後白河上皇の側近を排除した。その後、師長は赦され京へ帰っている。

問題 24 名古屋市博物館は、昭和 5 2 年 1 0 月(1977)に開館しましたが、当時の人口突破を記念して建設されています。そ
の突破した人口とはどれですか？

答 ④ 2 0 0 万人 P25

問題 25 村上神社は、古墳の高さ 3.6 m、直径 4 0 m の円墳の上に創建されているがこの古墳の名称は次のうちどれですか？

答 ②おどり山古墳 P26

問題 26 大正時代、綿布商伊藤信一が建てた山荘は次のうちどれですか？

答 ②東山荘 P26

問題 27 名古屋市には、市内の史跡・文化財を巡る散策路が 1 6 区全てに設定されています。
「瑞穂区史跡散策路」は、いくつのコースが設定されていますか？

答 ②4 コース 瑞穂区史跡散策路（マップ）

問題 28 地下鉄堀田駅から浜神明社、藤原師長謫居址、秋月院、大喜寺、津賀田神社、白龍社などを巡る、古い史跡や東海道、鎌倉街道などに想いを馳せ、時代の移り変わりを感じさせる「瑞穂区史跡散策路」のコースは次のうちどれですか？

答 ②ふるさと歴史のみち(全長約 5.9km) 瑞穂区史跡散策路（マップ）

問題 29 「瑞穂区史跡散策路」のコースで「貝塚と城あとをしのぶみち」に含まれない史跡はどれですか？

答 ④高田城跡＝旧高田村字城ノ内にあり、現在の御劔小学校がその跡といわれている。 瑞穂区史跡散策路（マップ）

問題 30 「瑞穂区史跡散策路」の史跡ミニガイドからの文のうち、誤っているものがあります。それはどれですか？

答 ③高く土を盛った古代の墳墓を「貝塚」という。多くは豪族などの有力者の墓で、どの散策コースにもあらわれる。

正しくは、「古墳」 瑞穂区史跡散策路（マップ）

問題 31 正及神社の祭神は誰が祀られていますか？

答 ③徳川家康 P27

問題 32 宝暦13年(1763)尾張藩士野崎の別荘を買い取った俳人は、俳号を「暮雨巷」といいました。建物は、後に愛知県指定有形文化財に指定され、江戸期の俳人の住宅では貴重とされた。その俳人は次のうち誰ですか？

答 ③久村暁台 P27

問題 33 瑞穂1号古墳は、どこにありますか？

答 ③豊岡小学校 P29

問題 34 大曲輪遺跡は、いつの時代を中心とした遺跡ですか？

答 ②縄文時代 P30

問題 35 瑞穂運動場陸上競技場の近くで貝塚や縄文人の遺骨が発見された遺跡はどれですか？

答 ②大曲輪遺跡 P30、広報なごや 10 月号瑞穂区版

問題 36 大曲輪遺跡は、なぜ発見されましたか？

答 ①名古屋市総合運動場(瑞穂陸上競技場など)を造成する際に発見された。 P30

問題 37 中根銅鐸について正しく説明しているのは、どれですか？

答 ②中根銅鐸は、昭和 59 年に国の重要文化財に指定され、突線袈裟襷文銅鐸という名称で考古資料として登録されている。

P31

問題 38 東八幡社では、毎年祭礼で「棒の手」が奉納演技されますが、名古屋市指定無形文化財に登録されている棒の手には流派があります。中根で行われている棒の手で名称が正しいものはどれですか？

答 ②中根町「見当流棒の手」 P33

問題 39 観音寺（丸根町2丁目）について書かれているものは、どれですか？

答 ③織田信長の弟信照が住んでいた中根南城の一部で、明治6年第十七番小学正厘学校(弥富小学校の前身)が置かれた。

P34

問題 40 富士八幡社、神ノ内八幡社、田光八幡社、東栄八幡社、東八幡社、西八幡社に共通する祭神はどれですか？

答 ②応神天皇 P14、18、25、32、33

問題 41 地名についての説明で、明らかに間違っているものは次のうちどれですか？

答 ①瑞穂の地名は、むかし、この地域で荘園ができ始めたころに、荘園の名として早くもみられる。

P4、5 瑞穂区に関しては、瑞穂の地名は、明治時代になってから付けられた。

問題 42 瑞穂区が、誕生したのは、いつですか？

答 ③昭和19年 P6

問題 43 次の画像に関する説明で、正しいものはどれですか？



答 ②瑞穂小学校を中心とした 200 m²四方には、弥生時代から古墳時代にかけての遺跡から見つけられた。 P17、表紙

問題 44 画像は、次のうちどれにあてはまる石仏ですか？



答 ②馬頭観音（ばとうかんのん） P34、表紙

問題 45 次の画像に関する説明で、間違っているものは次のうちどれですか？



答 ④八高古墳は、現在消滅している。 P12、表紙 現在も名古屋市立大学山の畑キャンパスに残っている。

問題 46 次の画像に関する説明で、間違っているものは次のうちどれですか？



答 ③祭神は、織田信長である。 P27、表紙 祭神は、徳川家康

問題 47 次の画像に関する説明で、間違っているものは次のうちどれですか？



答 ④神社の境内には、弘法大師お手植えのクスノキがある。

P28、表紙 クスノキは、田光八幡社にある。

問題 48 次の画像に関する説明で、間違っているものは次のうちどれですか？



答 ④弘法大師作の秘仏と伝わる。

P13 弘法大師作の秘仏と伝わるのは、秋月院、大喜寺

問題 49 次の画像に関する説明で、間違っているものは次のうちどれですか？



答 ④大松石地蔵は、大喜寺近くの井戸の中から見つかり、本尊として納められた。

P19 田光神社の裏の寺山で、地蔵塚の大松の下に祀られていた。大喜寺の本尊は胎蔵界大日如来。

問題 50 次の画像に関する説明で、間違っているものは次のうちどれですか？



答 ①現在、名古屋市指定文化財の月待供養碑がある。

P20 市指定文化財の月待供養碑があるのは、浜神明社